

弾力的運用

弾力的運用に伴うカーフューカー内運航の発生状況

	日付	出発/到着	滑走路	航空運送事業者等名	便名	出発地/目的地	離着陸時間	型式	航空機騒音インデックス	理由
1	2026年1月8日	到着	A 南側	ピーチ・アビエーション	APJ582 (国内線/旅客便)	新千歳/成田 (仙台/新千歳/成田)	24:21 (定刻20:30)	A320neo	A	③ APJ582便と同一機材を使用する前便APJ417便(定刻16時35分仙台発、17時55分新千歳着)は、新千歳空港の悪天候(降雪)のため出発が遅延し、1時間31分遅れて18時06分に離陸し、19時52分に着陸した。新千歳空港着陸後も降雪の影響により駐機場への移動に時間を要し、21時36分に到着した。その後も新千歳空港での除雪作業により、APJ582便(定刻18時40分新千歳発、20時30分成田着)は、玉突きで遅延が発生し、3時間51分遅れて、24時21分に成田空港に着陸した。 ※時間は全て日本時間

【離着陸時間に関する特例の適用を受けることができる事由】

- ① 成田空港を目的地とする航空機が、出発地の空港等における台風、大雪等の悪天候又は急病患者、空港機能障害等の異常事態等やむを得ない理由により、遅延した場合の着陸
- ② 成田空港を目的地とする航空機が、飛行中の悪天候又は異常事態等やむを得ない理由のため、一旦他の空港等へ着陸したことにより、遅延した場合の着陸
- ③ 飛行中又は空港等における悪天候、異常事態又は運航の安全確保等やむを得ない理由のため遅延が発生し、その影響により、成田空港を目的地とする航空機に玉突き遅延が発生した場合の着陸
- ④ 成田空港を出発地とする航空機が、離陸した後、目的地の空港等における悪天候又は異常事態等やむを得ない理由により、引き返す場合の離着陸
- ⑤ 上記の他、異常事態又は運航の安全確保等やむを得ない理由により、遅延した場合の離着陸